

## 描画

絵には、子どもの心の状態が表れます。絵を見て、子どもが感じていること、とらえていること、脳と身体の発達を読み取り、保育のありかた、子どもとの関係性を確認していきます。そのため、保育士は各地で行われる研修会に子どもの描画を持って参加し、常に勉強を重ねています。子ども一人ひとりが、心から楽しい幼児期を過ごし、幸せな人生を送れるように最大限の努力をしていきます。

## 絵本

園ではテレビやDVDに子守りをさせるようなことは一切しません。メディアが子どもの心と脳に与える悪影響を真剣に考えています。その分、たくさんのよい絵本を読み聞かせし、子どもたちの想像力、思考力、集中力を育て、本の好きな子どもに育てます。



# ねのね 保育理念とは？



# さくらんぼの こだわり

## 統合保育

障がいがあってもなくても、発達の道筋は同じ。その道筋に沿って、ていねいに育てていきます。そしてともに育ち合うことが大切と考えます。



## 労働

『労働が猿を人間にした』といわれるほど、人間にとって労働は大切です。さくらんぼの子どもたちは、朝の雑巾がけに始まり、動物の世話や植物の世話、畑で作物を育てる、給食の準備をするなど、さまざまな労働をします。年長クラスになると、自分の雑巾や巾着袋は自分で縫います。労働を通して手先の器用さ、思考力、集中力も巧みに育ちます。



## さくら・さくらんぼのリズム遊び



駆ける・跳ねる・這うなど、赤ちゃんのときから発達に応じた、発達を促す200種類以上のリズム遊びが考案され、手先・足先・腕・脚・首・背・腹と、全身の筋肉をくまなく使うように工夫されています。子どもたちは心も身体も躍動するような快いピアノのリズムによって、遊びを通して自然に全身をバランスよく発達させていきます。

## ロールマット

ロールマットを使って身体をほぐすのが、朝の日課です。特殊なマットの上で子どもたちは脱力した状態を保ち、保育士の介助によって血行を促し、身体の歪みを矯正していきます。それによって、その日1日の保育がスムーズに浸透する状態になり、しなやかな身体と心を作っていきます。



# 水、土に触れ 根を育む





## 食へのこだわり



**和食を中心とした、体にやさしい給食**  
夏は体を冷やすトマト・きゅうりなどの夏野菜、冬は体を温めるゴボウ・にんじん・大根などの根菜類を中心に…。季節感のある伝統食を大切にしています。

**油・砂糖は控えめに**  
ごはんが主食、和食が中心です。油・砂糖は控えめにしています。食事が欧米化してくると、油・砂糖さらに、卵・肉の摂取量が増えてしまい、それらがアレルギーの原因のひとつになるともいわれています。

**無添加製品を使用**

だしは、いりこ。調味料はできるだけ添加物をさげます。



**加工食品は使用しません**

加工食品は、味が濃くて均一なため、舌で混ぜ合わせなくてもおいしく感じます。早いうちから加工食品を与えると舌の発達が抑えられ、物を噛まなくなります。

**「かむ」ことを大切に**

エネルギー・栄養をとるだけでなく、食べる時に、口を大きく動かしたり、たくさん筋肉を使ったりかみ砕いたりすることは、唾液・胃液の分泌を促し、知覚機能を刺激させ、脳の働きを活発にします。



豆乳シチュー、かみかみサラダ(さきイカ入りサラダ)。

**離乳食(中期)**「味覚の基礎は生まれてから3歳までの間に形成される」といいます。食材自体のうまみ、甘みをいかして、歯ぐきでつぶせるかたさに、だし汁で煮ます。主食は五分づきの「おかゆ」です。



魚の中華ソース、サラダ、みそ汁



**食べ方のコツ**

空腹が一番の調味料！最初に、栄養価が高いけれど苦手な野菜などを全部食べます。



**おやつ**

「おやつ＝嗜好品」は大人だけ。幼児のおやつは、3度の食事ととりきれないエネルギーや栄養を補うためのものです。栄養豊富なおやつを毎日手作りしています。

# 秋

- 運動会
- 乙島キャンプ
- 「合唱の集い」参加
- みかん狩り
- クリスマス会
- もちつき大会
- 大掃除・保育納め



- 合同保育修了式(年長)
- 節分
- 雪遊び(年長)
- 親子遠足
- 卒園式・修了式

# 冬

# 春

- 入園式・進級式
- お花見遠足
- 公開リズム遊び
- 母の日参観日
- プール作り・父の日参観日
- プール開き
- お泊り保育(ホタル観賞)
- 海遊び

- 七夕・そうめん流し
- 鯉つかみ
- 夏祭り
- キャンプ
- なし・ぶどう狩り

# 夏

通年行事 むかばき頂上登山 遠足・お誕生会(毎月)

## 年長の課題

年長の子どもたちは、一年間でおおよそ30の「課題」に、保育士とそして仲間とともに教え合い助け合いながら克服していきます。自分の「課題」にひるまず、臆せず、投げ出さず取り組んでいきます。

**【季節ごとの課題】**

- 春＝初めての針仕事(雑巾縫い)、絵の具の袋作り
- 夏＝こいのぼり作り、ちょうちん作り・絵の具着色、なわとび三つ編み、とび箱、のぼり棒、逆上がり、なわとび
- 秋＝巾着袋縫い(しぼり染め)、毛糸の三つ編み、クリスマスブーツ作り、竹踊り、こま回し、まりつき
- 冬＝鬼のお面作り、水彩画、乗馬、竹馬



- 写真 1/ 鯉つかみ  
2/ こいのぼり作り(共同制作)  
3/ ちょうちん作り  
4/ 初めての針仕事  
5/ 3m50cmの布を編むなわとび作り  
6/ 乗馬体験